

# エンジェルがとんだ日（1996）

メディア 映画 アニメ  
ジャンル  
製作国 日本  
色彩 Color  
時間 80分  
初公開日 1996/07/27  
公開情報 「エンジェルがとんだ日」製作委員会

【解説】  
知的障害者の長女ミキと、健常者の次女ユウの2人の子供を授かった母ヒサコが、差別と戦いながらも3人で日々成長していく姿を描く。監督・脚本を担当した山田火砂子自身の体験談をアニメ化した、80分の長編アニメーション。山田の現代ぷろだくしょんは、白血病の少女の人生を綴った『ママ、ごめんね—あっちゃんの日記』や、『はだしのゲン』ほかの教育的な作品を多数送り出している会社。本作は、途中で資金難のために制作が中断するも、寄付金を得て完成したという経緯を持つ。アニメーション制作はイージーフィルムが担当。声優はヒサコ役に市原悦子、ミキ役に坂本千夏のほか、千葉繁、内海桂子と、実力派＆大御所が揃っている。

【クレジット】  
監督 山田火砂子  
アニメーション監督 財座誠  
プロデューサー 杜江入  
井上真紀子  
原作 山田火砂子  
脚色 山田火砂子  
音楽 石川鷹彦  
歌 森山良子  
声の出演 市原悦子 ヒサコ  
坂本千夏 ミキ  
飛田展男 エンジェル  
千葉繁 ノラ猫  
渡辺久美子 ユウ  
長島雄一 ヒコーキ  
山野井仁 ロク  
内海桂子 タツミ  
鈴木れい子  
岡和男  
細井治  
戸部公爾